

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		放課後等デイサービスPeek A Boo網島西			公表日	2025年3月31日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		・法令を遵守しています。 ・活動内容によって人数や部屋を分けるなどの工夫を行い、利用児童が安全に楽しく過ごせるように配慮しています。	今後も法令を遵守いたします。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	○		法令を遵守しています。	今後も法令を遵守いたします。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○		・床のすべりやすさや段差に注意し、安全に過ごせるように教室設計を行っています。 ・必要な場面に応じて、視覚的補助を用いて提示を行っています。	今後も利用児童に合わせた環境設定、設備の整備を行っていきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		・適宜換気を行い、清潔かつ衛生的に過ごせるような環境整備を行っています。	今後も利用児童に合わせた環境設定、設備の整備を行っていきます。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		・児童の状況により個室で気持ちを落ち着かせられるよう配慮を行っています。 ・大部屋と小部屋に分かれ、状況に合わせて使用しています。	今後も利用児童に合わせた環境設定、配慮を行っていきます。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	○		・職員間で毎日ミーティングを実施し、前日の振り返りや意見交換を行っています。	引き続き毎日のミーティングの実施や情報共有を行っていきます。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		・年に1回の評価表アンケートを実施しています。別途いただいたご意見は都度対応しています。 ・教室のHPでの公表を行っています。なお、職員間での共有を行い、全体での周知を徹底しています。	保護者様からの意見を把握し、業務改善へ繋げていきます。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		毎日ミーティングを実施し、全体で共有を行っています。細かな内容も意見交換を行い、協力体制をとっています。	今後も継続していきます。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	○		第三者による外部評価は実施していません。	今後必要に応じて実施を検討していきます。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		各職員が発達障害に関しての研修を積極的に受講しています。	今後も職員の質の向上を図り、研修で習得した知識を現場に繋げていきます。
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		・支援プログラムは職員間で話し合いの上設定し、毎月のお便りで保護者にも共有を行っています。 ・支援プログラムは4月よりHPで公表予定です。	今後も継続していきます。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○		保護者と児童のニーズや児童の現状から、適切に支援計画の作成を行っています。	引き続き適切な支援計画作成を心がけていきます。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		児発管だけではなく他の職員の知見も反映した多面的支援を設定しています。また、ミーティングを通して、職員間で不透明点など確認をしながら取り組んでいます。	引き続き共通理解を持って支援に励んでいます。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		サービス計画は職員会議により決定され共有の上集団プログラムの策定などを行っています。	今後も継続していきます。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		児童の行動変化については日々注意し、その変化について職員間で共有を行っています。	今後も継続していきます。

適切な支援の提供	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		児童ごとに項目別の支援内容を設定し、それに基づいた支援を行っています。	今後も継続していきます。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		毎月会議を行い活動プログラムについて広く意見を募りながら次月のプログラムを決定しています。	今後も継続していきます。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		5領域の内容に基づきつつ、内容が似通わないように計画を行っています。 同じテーマのプログラムについてもレベルアップした内容を実施しています。 集団活動のプログラムは、曜日や週ごとで活動内容が被らないようにしています。	今後も継続していきます。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○		個別学習の時間、集団ゲーム、集団制作の時間などどちらも取り入れて毎日療育を実施しています。	今後もお子様の状況を踏まえて継続していきます。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		・毎日始業時に活動の流れや注意事項等の打ち合わせを行っています。 ・前日までの情報を共有して支援に活かしています。	今後も継続していきます。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		支援の振り返りは日誌を記入し、その日または翌日のサービス提供開始前に職員間での確認・共有を行っています。	今後も継続していきます。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		・毎回、活動記録を記入し、保護者へ共有を行っています。 ・些細なことであっても気になることは記録し、職員間で共有すること支援のため検証・改善に繋げています。	今後も引き続き、記録を徹底し支援に繋げていきます。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		・個別支援計画更新時に保護者に対してモニタリングを行っています。 ・改善すべき点がある場合は職員間で検討し、反映させています。	今後も必要に応じて面談を実施していき、適切な個別支援計画作成を心掛けていきます。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	○		ガイドラインに沿って基本活動の4つを組み合わせ、多角的な支援を行っています。	今後も継続して実施を行っています。
関係機関や保護者との連携	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○		お子様の状況によって活動参加を無理強いせず、本人の自己決定に委ねる判断をしています。	今後もお子様の状況を踏まえて継続をしています。
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		現在該当児童は在籍していません。	今後参加する場合には、子どもの状況に精通した者が参加していきます。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		お子様の急病等に備えて、協力医療機関との連携体制を整えています。	今後も引き続き、連携して支援を行っています。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○		・各学校との情報共有は主に保護者様を通して行っています。 ・必要に応じて学校訪問を行い連携を図っています。 ・送迎時、学校職員や近隣住民から得た情報を随時共有しています。	引き続き保護者様と連絡を取りながら、職員全員が情報を把握できるようにしていきます。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○		情報共有シートをいただきながら、関係機関との連携をとっています。	今後も必要に応じて連携をしていきます。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	○		現在、該当児童は在籍していませんが、保護者様からの進路相談や情報提供を行っています。	今後も必要に応じて提供をしています。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	○		現在スーパーバイズや助言を受ける機会は設けていませんが、利用していた事業所から情報共有シートをいただき、情報の把握を行っています。	今後も必要に応じて連携をしていきます。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	○		交流が主軸のイベントは現在設けていませんが、外出活動などで他事業所や地域のお子様と交流する機会を設けています。	今後も必要に応じて交流を行っています。

	33	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	○	・管理者や児童発達支援管理責任者が代表として参加しています。 ・協議会での内容は共有され、児童支援に繋がっています。	地域との連携強化のため、今後も引き続き参加していきます。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○	・面談の機会や連絡ツールを活用して、子どもの状況を常時共有しています。 ・毎日の活動記録を通して保護者との関わりを通じ、情報共有に努めています。	よりよい支援を行うことができるよう、引き続き保護者との情報共有を行っています。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○	保護者様からご相談があった際に教室内での児童の様子や職員の対応方法をお伝えし、家庭と事業所が統一した支援を行えるよう努めています。	今後も継続していきます。
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○	契約時に説明を行っています。	今後も継続していきます。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○	保護者や児童ニーズを反映させた支援計画を作成しています。	今後も保護者様やお子様の意向を確認しながら、適切な支援計画の作成を心掛けていきます。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	○	・個別面談で説明し、質問の有無を確認しています。 ・保護者からの質問には誠実に対応しています。	今後も保護者様と連携を行い、適切な支援計画の作成を心がけていきます。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○	・都度保護者様からの相談に適切に対応しています。 ・相談内容は職員間で共有し、支援につなげています。	全職員が保護者様からの相談等に適切に対応できるよう、職員間での情報共有や職員の質の向上を図っていきます。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	○	現在、そのような機会は設けていません。	今後、ご要望がある場合は必要に応じて実施を検討していきます。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○	・苦情対応について契約時に説明をしています。 ・要望にはできる限り対応できるよう努めております。	苦情をいただいた際には、適切かつ迅速に対応ができるよう努めて参ります。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○	・毎月通信を発行、配布し、教室の状況について随時共有をしています。 ・Instagramへ活動内容などの毎日投稿を行っています。	今後も継続していきます。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○	・個人情報書類につきましては、鍵付き書庫にて保管をしています。 ・契約時に個人情報使用同意書について説明し、保護者様に同意をいただいております。	SNSへの投稿時には個人が特定される写真の投稿は控えるなど、今後も個人情報の取扱いに留意し、徹底していきます。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○	お子様の特性や発達段階に合わせた配慮、サポートを行っています。	今後も継続していきます。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	○	現在、実施をしていません。	今後、ご要望がある場合には必要に応じて実施を検討していきます。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○	各マニュアルの策定を行い、職員間で内容の把握をしています。	保護者様へもマニュアルの周知を徹底していきます。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○	定期的に火災・地震を想定した避難訓練の実施をし、非常時の行動について対応を行っています。また、車内置き去り訓練も実施を行っています。	今後も継続していきます。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○	服薬が必要な児童は予め保護者から情報を得て、職員間で共有を行っています。	今後も継続して情報共有を徹底していきます。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○	・契約時にアレルギー調査票の記入をお願いしています。 ・アレルギーに十分留意して、おやつを提供を行っています。	今後も継続していきます。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○	安全計画の策定を行い、職員間で内容の把握や緊急時の対応についての研修を行っています。	今後も継続していきます。

応	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○		安全計画に基づく各種規程については保護者と共有を行っています。	今後も継続していきます。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		毎日ヒヤリハットを記録し、危険時の状況とその対応について職員間で共有をしています。	今後も継続していき、安全強化に努めていきます。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		定期的に職員研修を実施しています。	今後も継続していきます。
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○		やむを得ず身体拘束を行うことがないため記載していません。	今後必要性を感じた場合検討します。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス Peek A Boo綱島西			
○保護者評価実施期間	2025年1月6日 ～ 2025年1月31日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	25名	(回答者数)	25名
○従業者評価実施期間	2025年1月6日 ～ 2025年1月6日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数)	5名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年3月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	様々なプログラムが組まれている	・毎月全職員でカリキュラム会議を実施している。 ・5領域に基づいて内容が似通わないよう工夫している。 ・固定化されないよう、実施済みの活動は取り組み方を変えてレベルアップを目指して行っている。 ・調理プログラムは全児童が実施できるよう毎月曜日を変更して実施している。	お子様が「楽しい」と思える活動を通して学びを深めていけるよう、今後も職員間で会議を行い、固定化されないプログラムを実施していきます。
2	毎日の活動記録を報告し、保護者様との連携が取れている	・連絡ツールを使用し、毎日のお子様の様子を活動事で保護者様へ細かく報告している。 ・適切保護者様との情報共有ができています。 ・個人情報に十分注意し、活動時に写真撮影を行い保護者様へ送っている。	活動の報告のみならず、お子様の様子をきめ細かく保護者様と対面にて共有していきます。 連絡ツールを活用し、ご相談等も対応できるよう保護者様との連携にも努めてまいります。
3	保護者様と児童のニーズを組んだ支援を行うことができる	・お子様の特性に合わせた目標設定、支援内容を検討して実施している。 ・個別面談で児童の様子や保護者様のニーズをお聞きし、支援内容については質問の有無を確認して誠実に対応している。 ・児発管だけではなく他の職員の知見も反映した多面的支援を設定している	全職員が共通認識で支援にあたっていき、お子様に合わせたサポートを行っています。 引き続き、学年や特性に合わせた支援ができるよう、研修の機会を設けて更なる向上に努めて参ります。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	教室の様子や雰囲気は保護者様が知る機会が少ない	お子様の様子は活動記録として共有しているが、教室の雰囲気や実際の様子を見る機会が少なく、「見ていないからわからない」といった声が上がっている。	お子様の作品なども教室に掲示しているため、より教室の雰囲気や活動の様子を知ってもらえる機会を設けていけたらと思います。 また、保護者様も一緒に参加できるようなイベントなども検討していきます。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 放課後等デイサービスPeek A Boo網島西

公表日 2025年3月31日

利用児童数

25

回収数

21

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	13	6		1	・適度な広さだと思う ・場所の面もあり決して広いとは言えない	活動内容によって人数や部屋を分けるなどの工夫を行っています。今後も利用児童が安全に楽しく過ごせるように配慮していきます。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	15	2		4	・実際に見る機会がない ・適切ではあると思うが、実際の活動を見たわけではないので、職員の正直な意見を聞きたい	基準を満たした人員配置を行っています。今後も専門性を維持できるよう、研修の機会を確保し向上に努めます。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	17	2	1	1	・わかりやすく張り紙がしてある	今後も利用児童に合わせた環境設定、設備の整備を行っています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	15	3	2	1	・適切ではあると思うが、実際の活動を見たわけではないので、職員の正直な意見を聞きたい ・いくつか部屋があるので問題ないと思う ・静かにしたい時、物理的に難しそうに思う ・いつも靴下が真っ黒になって帰ってくるので気になっている	保護者様のご意見をもとに生活空間の改善に努めてまいります。
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	15	5		1		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	20			1		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	18	2	1			
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	17	2		2		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	20	1				
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	19	2			・色々なイベントがあって楽しんでいる	
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	3	4	8	6	・系列の事業所と合同ならあるが、左記は聞いたことなし ・必要に感じていない	外出活動などで他事業所や地域のお子様と交流する機会を設けています。交流を行った際は今後も記録を通して保護者様にも共有を行っていきます。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	21					
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	21					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	5	4	9	3	・必要に感じていない	
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	18	2	1		・事業所からの報告はある。LINEがあるがこちらからは事務連絡のみ ・学校では連絡(怪我など)がこず、ピーカープーからの連絡で助かっている ・日報がLINEのため、どうしても事業所職員とのコミュニケーションが薄くなるがちだと思う	頂いたご意見をもとに職員間で共有し、活動記録だけでなく送迎時での情報共有や1日の様子を直接お伝えできるよう努めてまいります。

保護者への説明等	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	19	2				
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	18	2	1		・様子を毎回細かく教えてくれており、とても助かっている	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	2	3	14	2	・保護者会等は通っている体感として不要そうに感じる	今後希望がございましたら検討していきます。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	12	6		3		
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	19	1		1	・こちらの要望をしっかりとくみ取り、対応が早く感謝している	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	16	1		4	・HPやSNSを知らない ・LINEで連絡(予定)などはある	HP・SNS(Instagram)にて活動の概要を公表しております。改めて保護者様に周知させていただきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	18	2		1		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	18	2	1		・訓練はしている	今年度も、車内置き去り防止訓練の実施を行いました。今後も定期的に実施を行っていき、すべての利用児童が訓練に参加できるように日程を調整してまいります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	21				・定期的にある	年に2回の避難訓練習慣を設けています。引き続き、すべての利用児童が避難訓練に参加できるように日程を調整してまいります。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	18	2	1			
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	17	3		1	・発生したことがない	事故等が発生した際は、お子様の安全を確保した上で、真摯かつ迅速に対応していきます。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	21					
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	18	2	1		・工作やお買い物でお金の使い方を学ぶ時間を楽しみにしている ・プログラムが豊富でいつも楽しそうに参加している	今後も「楽しい」と思えるような活動プログラムの実施に努めてまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	19	2			・いつもありがとうございます。 ・大変満足している。フィードバックも丁寧で、日々安心して通わせられる信頼のおける事業所	